

防第127-1号
令和8年2月6日

自治会代表者様

山口市総務部防災危機管理課長

地域防災に関するアンケート調査について（お願い）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から本市の防災行政について、格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、防災・減災におきまして、行政等の関係機関の活動とともに、地域の皆様の連携意識に基づく自主的な活動が不可欠であると考え、地域行事を捉えての防災意識啓発や自主防災組織の育成強化等、各種事業に取り組んでいるところでございます。

このアンケート調査は、地域における防災活動の現状を把握し、今後の事業を進める上での検討資料とさせていただきますので、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、御協力をよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 調査内容 別紙「地域防災に関するアンケート」のとおり
- 2 提出方法 次の(1)、(2)のいずれかの方法で提出をお願いします。
 - (1) QRコードまたはURLからLoGoフォームにて回答送信

QRコード



URL <https://logoform.jp/form/XCim/1392149>

- (2) 防災危機管理課または最寄りの地域交流センターに持参、防災危機管理課宛にFAX（083-934-2958）。
- 3 提出期限 令和8年3月31日（火）

【お問い合わせ】

山口市総務部防災危機管理課 担当：井上
TEL：083-934-2723/FAX：083-934-2958

大殿地域

下堅中下町内会

代表者 様 1

※左記の自治会名等に誤りがある場合は、
お手数ですが、修正をお願いします。

地域防災に関するアンケート

市では地域防災力向上のため、防災意識の啓発や自主防災組織の育成などの各種事業に取り組んでおります。

このアンケートは、各自治会における防災に関する組織、活動状況を把握して、今後の事業を進める上での検討資料とさせていただくためのものですので、御回答いただきますようお願いいたします。

() 内への記入と当てはまる項目 へのチェック をしてください。

1. 自治会の世帯数及び役員数をご記入願います。

() 世帯 役員 () 人 (令和8年3月1日現在)

※役員欄には、会長、副会長、班長等防災活動に携われる方の人数を記入して下さい。

2. 自治会に、防災に関する組織等を規定していますか？

規定している 規定していない

3. 自治会で令和7年度に実施された活動について、当てはまるもの全てにチェック をしてください。(以下は、自主防災組織育成事業補助金の対象となり得る活動内容です。)

- ① 防災訓練や避難訓練、消防・防災に関する講習会などを実施した。
- ② 会合などで消防・防災に関する呼びかけ、体制の確認を実施した。
- ③ 行事の際に、炊き出しを実施した。
- ④ 地域で夜回りや巡視、危険箇所や消火器の点検等を実施した。
- ⑤ 防災マップ、防災新聞等の作成や配布をした。
- ⑥ 班長等を通じて緊急時に連絡できる連絡網を作成して配布した。
- ⑦ 災害や火事の際に必要な物品を、自治会内の誰もが使えるようにしている。(下記の該当するものに○を付けてください。)

・ヘルメット	・消火器	・救急医薬品	・ロープ
・懐中電灯	・土のう袋	・防水シート	・スコップ等
・携帯ラジオ等	・発電機	・非常食品	・拡声器
・その他 ()

- ⑧ その他 (あればご記入ください)

{ }

4. あなたの自治会で自主防災組織を設立するためには、どのような課題がありますか。（当てはまるもの全てにチェック☑してください。）

- ① 自主防災組織の作成要領がわからない。
- ② 毎年役員が変わるため、組織を設立する余裕がない。
- ③ 自主防災組織を設立する必要性がわからない。
- ④ その他（具体的にご記入ください）

()

5. あなたの自治会を自主防災組織として市に申請するには、何がきっかけになるとお考えですか。（当てはまるもの全てにチェック☑をしてください。）

- ① 講演や研修等で自主防災組織の必要性を会員が知ること。
- ② 自主防災組織育成補助金の増額。（現在、資機材整備費：最大30万円、地域防災活動費：最大5万円）
- ③ 職員等の派遣による、自主防災組織設立の支援。
- ④ 自主防災組織の必要性を感じない。

(その理由)
()

- ⑤ その他（あればご記入ください。）

()

6. 自治会の集会所などを独自に地域の避難場所として開設する取り決めがありますか。

- ある 避難場所名称()
- ない
- 検討中

本アンケートは、QRコードからのWeb回答をお願いします。

Web回答が難しい場合は、本紙に記載の上、3月31日（火）までに、防災危機管理課または最寄りの地域交流センターへご持参いただくか、防災危機管理課宛にFAX（083-934-2958）での提出をお願いいたします。

— ご協力ありがとうございました —



地域防災の「要」



あなたの住む自治会に「**自主防災組織**」をつくりませんか？

自主防災組織とは？

「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する防災組織であり、災害による被害を予防、軽減するための活動を行う組織のことです。

災害の備えて自分だけで
できるかなあ？



自主防災組織

自助

共助

地域の防災力

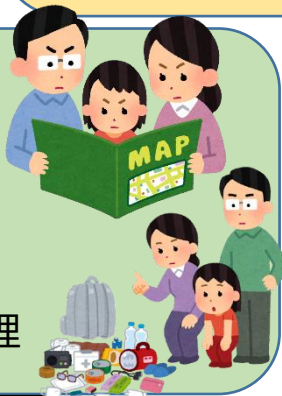
公助

なんのために必要なの？

大規模災害発生直後は、県や市などの行政機関（**公助**）の対応だけでは**限界**があり、自分の身を自分の努力によって守る（**自助**）とともに、普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって、互いに協力し、助け合いながら、防災活動に組織的に取り組むこと（**共助**）が必要であり、「**自助**」「**共助**」「**公助**」がつながることにより、**災害による被害の軽減**を図ることができます。

日常の活動

- 防災知識の普及・啓発
- 災害危険箇所の把握
- 防災訓練
- 防災資機材の備蓄・管理



災害時の活動

- 情報収集・伝達
- 避難誘導・救出・救護
- 出火防止・初期消火
- 避難所運営・給食・給水



山口市の自主防災組織

山口市では自主防災組織の「認定制度」を設けており、現在235団体の自主防災組織を認定しており、市内の約59%の自治会が自主防災組織を設立しています。認定を受けた自主防災組織の活動に対して、「山口市自主防災組織育成事業補助金」を助成しており、世帯数に応じて、ラジオや発電機、非常食等の防災資機材の整備費用に最大30万円、防災訓練や防災マップの作成などの地域防災活動に最大5万円の補助金を交付しております。また、自主防災組織の設立方法や、防災知識の普及・啓発のための「防災講座」も無料で実施しております。居住地の自主防災組織の有無や設立方法、防災講座などは山口市のウェブサイトを確認することができます。ぜひご活用ください。

山口市総務部防災危機管理課

山口市亀山町2番1号

TEL：083-934-2723/FAX：083-934-2958



山口市ウェブサイトの
防災危機管理課
のページです。